

## 単元名 5 論理を捉えて ―思考のレッスン2 根拠の吟味

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 問題1, 2に取り組み, 根拠を吟味することができる。  
 (3) 今までの学習を生かして, 積極的に意見と根拠の関係について理解しようとする。

## 標準的な展開例

11210209\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1 教材文を読み, 根拠を吟味する方法を理解する。 ○ 本時の学習課題を確認する。 ★意見文の根拠を吟味する方法を知ろう。 ○ p. 132～p. 133の教材文を読み, 根拠を吟味する方法を理解する。 ○ 問題1, 2に取り組む。  ○ 学習を振り返る。	・ p. 132に示されているような事例が身の回りにはないかを考えさせてもよい。 ・ p. 133のチェックポイントで, 根拠を吟味する観点を押さえるとよい。 【評】問題1, 2に取り組む活動を通して, 「知識・技能」を評価する。 ・ 文章を読んだり, 相手の話を聞いたりするときには, 根拠を把握し, その根拠に説得力があるかどうかを吟味することが大切だということを確認する。

## 【 備 考 】

文学的な文章では, 言動や心理の描写, 情景の描写などに, 作者のものの見方や感じ方などが表れている。また, 説明的な文章では, 論の中心的部分だけでなく, 例示などがもつ効果が読み手を強く引きつける場合も少なくない。この単元では, こうした多様な描写や例示のあり方に注目しながら, 文章を読み深めることが目的となっている。また, 描写や例示などは, 書き手のものの見方や感じ方を具体的に伝え, 読み手を楽しませる働きがある。

敬語の学習は, 用語の暗記や分類ができるようになることが目的ではなく, 社会生活の中で円滑なコミュニケーションを図るために適切に使用できることが求められる。そこで, 学習の最初には, 敬語を使うべき場面はどこか, 敬語を使うとどのような効果があるのかについて, 実生活を振り返りながら考えさせ, 今後の生活に生かすようにしたい。